

名作アニメを観ながら聴く、はじめてのオーケストラ体験

# house ハウス食品グループ ファミリーコンサート

大阪公演  
2025.

# 4.27.日

フェスティバルホール

開場 13:30 開演 14:30

チケット(税込) S席 3,000円 A席 2,000円

© Toru Hasumi ヴァイオリン 奥村愛

© 鮎島隆 管弦楽 大阪フィルハーモニー交響楽団



指揮 佐々木新平

© S.Arita



オーケストラ・アカデミー  
～クラシックの名曲を気軽に楽しむ～

エドワード・エルガー：「威風堂々」第1番  
ヨハン・シュトラウスⅡ世：ボルカ「観光列車」ほか

第1部

第2部

名作！アニメ・コンチェルト!!  
～映像を観ながら生オーケストラを楽しむ～

ディズニー「ファンタジア」より／ミッキーマウス／トムとジェリー  
※映像提供：株式会社ブレーントラスト

特別協賛：house ハウス食品グループ

主催：公益社団法人 大阪フィルハーモニー協会/ZOOM

協力：サウンドクリエーター

※4歳未満のお子さまのご入場は固くお断りさせて頂きます。 ※車椅子席をご希望の方は、あらかじめサウンドクリエーターまでお問い合わせ下さい。 ※チケット購入後の変更・払い戻しは致しかねますのでご了承願います。

チケット発売日 2025年2月1日(土)10:00 より

チケットセンター

06-6231-2221 (10:00~18:00)

<https://www.festivalhall.jp> (要事前登録)

※窓口販売は一般発売日の翌日から（但し残席がある場合に限る）

チケット  
お申し込み

チケットぴあ

[t.pia.jp](http://t.pia.jp) (Pコード: 282-311)

大阪フィル・チケットセンター

06-6656-4890 (平日10:00~18:00 土曜10:00~13:00日・祝休業)

ローソンチケット

[l-tike.com](http://l-tike.com) (Lコード: 53816)

イープラス

[eplus.jp](http://eplus.jp)

お問い合わせ

サウンドクリエーター

06-6357-4400

(平日 12:00~15:00)※祝日を除く

<https://www.sound-c.co.jp/contact/>

# 第1部

## オーケストラ・アカデミー

～クラシックの名曲を気軽に楽しむ～

PROGRAM

# 第2部

## 名作! アニメ・コンチェルト!!

～映像を観ながら生オーケストラを楽しむ～

### ♪組曲「展覧会の絵」より“プロムナード”

作曲：モデスト・ムソルグスキー 編曲：モーリス・ラヴェル

この楽曲は「オーケストラの魔術師」と称されたモーリス・ラヴェルによって編曲され世界的に有名になりました。2025年はラヴェル生誕150周年。華やかなオープニングをお楽しみください。

### ♪ポルカ「観光列車」

作曲：ヨハン・シュトラウスⅡ世

オーストリア南部鉄道の開通式に着想を得た楽曲で、「観光列車」が汽笛を鳴らしながら走り抜けていくような軽快なテンポと、鉄道旅行のワクワクとした楽しさが感じられるメロディーが印象的です。

### ♪四季より「春」第1楽章 (ヴァイオリンソロ：奥村愛)

作曲：アントニオ・ヴィヴァルディ

ヴィヴァルディの「四季」の中で「春」は大変人気のある楽曲です。小鳥がさえずり、光が差し込む風景が思い浮かぶような、軽やかなヴァイオリンの音色が響き渡ります。

### ♪「美しきロスマリン」 (ヴァイオリンソロ：奥村愛)

作曲：フリツ・クライスラー

「ロスマリン」とはハーブとして有名な「ローズマリー」のことですが、女性の名前にも多く使われます。女性への愛に溢れる楽曲を、ヴァイオリンの美しい音色と共にお届けします。

### ♪「チャールダーシュ」 (ヴァイオリンソロ：奥村愛)

作曲：ヴィットーリオ・モンティ

「チャールダーシュ」は「酒場風」という意味のハンガリー音楽のジャンルの一つです。ゆったりとした曲調から一転して、軽快な曲調へとテンポアップする華やかな楽曲で、ヴァイオリンの超絶技巧も見どころです。

### ♪「威風堂々」第1番

作曲：エドワード・エルガー

全部で第6番まである「威風堂々」の中で最も有名な第1番は日本でも広く親しまれています。

オーケストラの堂々とした雄大な音の響きが栄光を感じさせる風格のある行進曲です。

## 指揮 佐々木新平



©S.Arita

しなやかな足取りで、ひたむきに邁なる高みに向かう若き指揮者。幼少より音楽に目覚め、東京学芸大学および桐朋学園大学にて指揮を専攻後、オーケストラ指揮者としてデビュー。その後ドイツ・ミュンヘンへ留学し、ヨーロッパ各地にてさらなる研鑽を積んだ。数々のコンクールにおいても優秀な成績を収め、2015年フランスのブザンソン国際指揮者コンクールでは本選最終の8人に選出された。これまでに国内の主要楽団に客演。現在オーケストラを中心に、吹奏楽、合唱、オペラ、バレエ等あらゆるシーンで才能を発揮。人気・実力ともに兼ね備えた、世代を代表する指揮者の一人として注目を浴びている。

公式サイト <https://shimpeisasaki.b-sheet.jp>

## 管弦楽 大阪フィルハーモニー交響楽団

1947年朝比奈隆を中心に「関西交響楽団」という名称で創立、1960年改称。創立から2001年までの55年に亘り朝比奈隆が音楽総監督・常任指揮者を務めた。大橋英次音楽監督時代には「星空コンサート」「大阪クラシック」といった大型プロジェクトで注目を集め、2014~2016シーズンは井上道義を首席指揮者に迎え、「ショスタコーヴィチ・交響曲第4番」「交響曲第7番」「交響曲第11番」の録音等で高い評価を得た。2018年4月、尾高忠明が音楽監督に就任。現在、フェスティバルホール（大阪・中之島）を中心に全国各地で演奏活動を展開している。2017年度文化庁芸術祭・優秀賞受賞。2017~2018年度関西音楽クリティック・クラブ賞本賞、大阪文化祭賞を二年連続で受賞。2022年、創立75周年を迎えた。



© 舛島隆

公式サイト <https://www.osaka-phil.com>

## ヴァイオリン 奥村愛



©Toru Hasumi

桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコースで学ぶ。辰巳明子氏に師事。第68回日本音楽コンクール第2位など受賞多数。02年、『愛のあいさつ』でCDデビュー、一躍楽壇の注目を集め。以来avex classicsより数々のCDをリリース。国内の主要なホールでのリサイタル、海外を含むオーケストラへの客演を多数重ねている。リサイタル活動の傍ら子供向けコンサートをプロデュース。クラシックのみならず、ジャズ、タンゴ、アイリッシュトラッドなど様々なユニットに参加。その瑞々しい演奏はジャンルの垣根を越えた魅力を放つ。自然体なトークも好評を得ており、テレビやラジオへの出演も多い。桐朋学園芸術短期大学非常勤講師。使用楽器は1738年イタリア製のカミロ・カミリ。

## 司会 原田知恵



日本航空客室乗務員を経て、テレビ大阪入社。「ビジネス525」「イブニングサテライト」など報道番組キャスターを務めた後、フリーアナウンサーに。「日経ウーマノミクスセミナー」などイベント・セミナーの司会やコーディネーター、ファシリテーター等、多方面で活躍。



© やなせたかし/やなせスタジオ

## 音楽で届ける、未来の笑顔

お子さまの健やかな成長を  
「食」と「音楽」を通じて応援したい。  
家族で過ごす、笑顔あふれる時間をお届けしたい。  
私たちハウス食品グループは、  
そんな想いを込めて  
「ファミリーコンサート」に協賛しています。